



News Letter

順天堂大学女性研究者支援室

2013年3月10日発行

編集・発行
順天堂大学女性研究者支援室
〒113-8421
東京都文京区本郷2-1-1
センチュリータワー南12階
☎03-5802-1009

Email:j-danjyo@juntendo.ac.jp
女性研究者支援室ホームページ
<http://www.juntendo.ac.jp/jyosei/index.html>

平成23年度に採択された女性研究者支援事業も2年目を終え最終年度を迎えようとしています。女性研究者支援室では女性研究者の研究支援をメインに活動を行っておりますが、ベビーシッター割引券や搾乳室、相談室などの女性研究者のための育児支援体制を整え、皆さまにご活用頂いております。今回は支援室の取組を利用されている皆様からの「声」をご紹介します。

平成24年度 女性研究者研究支援利用者の声

支援制度を利用したご感想

- ・ 支援のおかげでデータベースの情報量は格段に増え、講座の研究発展に役立っている
- ・ 具体的な研究成果の他に、研究を支援してくれる人がいる事により心理的に支られ、研究に前向きに取り組む事ができて本当に感謝している
- ・ きめ細かい対応をしていただき感謝している
- ・ 女性研究者支援シンポジウムでは貴重な話が聞けた他、面識者が増えとても有意義でメンタル面での支えになった

ご意見・ご要望

- ・ 必要時に依頼できると有り難い
- ・ 同じ支援を受けている者同士で、研究状況の報告をする機会がもっとあれば、お互いの刺激になるのでは

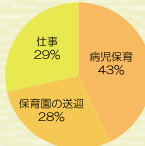
事業2年目、本学が提案する「オーガメイト型支援」体制が整い、支援利用者からは「次年度も継続して支援を受けたい」と好評なうちに終える事ができました。支援利用報告会や意見交換会など、他大学でも頻繁に行われている取組等も、前向きに検討しながら、女性研究者支援事業最終年度となる次年度も、本学におけるの事業展開・成果を残していく事で、学内全体へ女性研究者支援・男女共同参画推進の意識を高める結果に繋がっていただけると、思います。

ベビーシッター育児支援制度 平成24年度ベビーシッター割引券利用者の声

ベビーシッター育児支援制度は、保育園ではカバー出来ない時間帯の保育等に関して自宅近くのベビーシッター業者を利用する場合、1日あたり1,700円の補助を受けることができる制度です。

平成24年度のベビーシッター割引券の利用者からは「保育園送迎時に割引券を利用することで、時間に追われず心にゆとりを持てるようになった」、「病気がなった時でも、子どもを預けることができるので安心感が出来た」と、精神的に支援にとっても役立っているというご報告をいただいております。また「相性の良いシッターさんとの出会いがあり、育児の心強い味方ができた」という喜びの声もいただきました。

ベビーシッター割引券 利用内訳



ベビーシッター育児支援制度のご案内

仕事と子育ての両立を支援する「ベビーシッター育児支援制度」を導入しています。このサービスを利用すると、1日の利用料金(1日につき1700円以上のサービスに限る)から1700円の割引が受けられます。子育て中の教職員の方はどうぞご利用ください。利用は登録制となっております。以下HPで詳細をご確認ください。

http://www.juntendo.ac.jp/kyodoss/baby_sitter.html

■担当:男女共同参画推進室

平成25年2月23日(土) もとまち保育所にて 第9回順天堂たまごクラブ

平成25年2月23日(土)、もとまち保育所にて『第9回順天堂たまごクラブ』が開催されました。『順天堂たまごクラブ』は、育児をしながら働き続けられるための職場の環境づくりに向けて、文京区と順天堂大学が定期開催しておりますが、第9回を向かえた今回は、男女共同参画推進室(女性研究者支援室)も企画や発表に参加させていただき「新生児期から1歳までの赤ちゃんの発達と親子あそび」スライド紹介、毎回好評の人事部相談コーナー、最後に、女性研究者支援室・研究支援コーディネーター・平澤恵理先任准教授より「子育てママのストレス解消法」についてのお話、というプログラムで行われました。平澤恵理先任准教授からストレスなく育児を行う秘訣として「周囲に味方を増やしていくこと・八方美人にはならない・完璧はあきらめる・子どもとは二人三脚でやっていく、というお話をいただきました。参加者の子育てママさんたちも「エステに行く」「子どもと本気であそぶ」など、それぞれご自身に合ったストレス解消法を実践されているようでした。今回1名だけお父さんの参加者がいらっしゃいましたが、お父さん側のご意見として「一人で背負いごまかないで、できることをやったらあとは楽しんで」といったあたりの目線のお言葉をいただきました。「新生児期から1歳までの赤ちゃんの発達と親子あそび」のスライドコーナーでは、「おつむでん、ひじぼんぼん」などの歌あそびで盛り上がりました。順天堂の看護師のママさんにも多く参加していただき、終始和やかな雰囲気でもとも同士の、そしてママ達の交流の場となりました。次回もいろいろいる取り組みのご提案を予定しています。一人でも多くの利用者の皆様の参加をお待ちしております。



▲開催前の交流のひとつ
保育園内なのでお子様もリラックスしています



▲人事部斎藤次長から開催のご挨拶



▲人事部の相談コーナー
育児と仕事の両立について気軽に相談できます



▲平澤恵理先生「子育てママのストレス解消法」
ストレス解消法について参加者のお父さんにインタビュー

相談室について

研究のこと、家庭のこと…ご自身のライフ・イベントにひとりで悩んでいませんか? 相談室を設けておりますので、ぜひお気軽にご相談ください。個人情報の取扱いについては徹底いたします。まずは「相談希望」のメールをj-danjyo@juntendo.ac.jp宛にお送りください。折り返し、相談員よりご希望日時などをお伺いするメールをお送り致します。詳しくは→ <http://www.juntendo.ac.jp/kyodoss/soudan.html>

■担当:男女共同参画推進室

搾乳室について

本学で働く女性職員・学生で乳幼児を持つ方、どなたでもご利用になれる搾乳室を、センチュリータワー北14階・健康管理室内にご用意いたしました。ご利用には事前登録が必要です。搾乳室の利用をご希望の方は、ぜひ男女共同参画推進室までご連絡ください。

詳しくは→ <http://www.juntendo.ac.jp/kyodoss/support01.html>

■担当:男女共同参画推進室